

平成 27 年度事業の執行状況

1 障害者スポーツ大会の開催支援

(1) 第9回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催

県内の障害者のスポーツを通じた体力の維持増進と社会参加意欲の高揚を図るとともに、県民の障害者に対する理解と認識を深め、交流を広げることを目的として開催。

また、第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」の選考会を兼ねて実施した。

【平成27年度 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会開催状況】

開催日	競技	対象	開催場所	選手数
4月29日(祝)	陸上、フライングディスク	車いす使用者	ユニバー記念競技場	136人
5月15日(金)	卓球	精神障害者	県立障害者スポーツ交流館	91人
5月16日(土)	フライングディスク	身体・知的・精神障害者	県立三木総合防災公園	375人
	卓球	身体・知的障害者	県立障害者スポーツ交流館	140人
5月17日(日)	水泳	身体・知的障害者	三木山総合公園	131人
5月23日(土)	陸上競技	身体・知的障害者	県立三木総合防災公園	796人
	ソフトボール、サッカー	知的障害者	県立三木総合防災公園	244人
5月24日(日)	ホウリング	知的障害者	六甲ボウル	85人
	バスケットボール バレーボール	知的障害者	県立障害者スポーツ交流館	98人
6月5日(金)	サウンドテーブルテニス	知的障害者	県立障害者スポーツ交流館	61人
11月19日(木)	バレーボール	精神障害者	グリーンアリーナ神戸	130人
計				2,287人

(2) 第27回全国車いすマラソン大会の開催

全国の身体障害者が、車いすマラソンを通じて体力の維持増進と社会参加意欲の高揚を図るとともに、広く県民の参加のもとに障害者に対する理解を深めることを目的に、篠山城跡マラソンコース（日本陸連公認コース）において車いすマラソン大会（フルマラソン及びハーフマラソン）を開催。

また、障害の有無にかかわらず一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できるユニバーサル社会の実現のため、障害者と健常者の枠を越えた誰もが楽しめるマラソン大会をめざし、平成27年度から健常者の車いすランナーのオープン参加を可とした。

【平成27年度開催状況】

開催日	平成27年9月27日(日)
開催場所	篠山城跡マラソンコース(篠山市)
参加者	全国33の都府県・政令市から計109名がエントリー 出走者100名(完走者85名) フルマラソン16名出走(完走15名) ハーフマラソン84名出走(完走70名)

	うちオープン参加選手 9 名（完走 5 名） 競技役員・ボランティア約 1,000 名
--	--

(3) 障害者フライングディスク競技近畿ブロック兵庫大会開催支援

近畿全域から選手が参加するフライングディスク競技近畿ブロック大会（主催：日本障害者フライングディスク連盟、主管：兵庫障害者フライングディスク協会）について大会運営に参画し、開催支援を行った。

- ・日程：平成 27 年 11 月 15 日（日）
- ・会場：県立明石公園陸上競技場「アサダスタジアム」

(4) 兵庫県障害者スポーツ競技種目別県大会等開催支援事業

競技団体の競技力向上や、競技人口の拡大のため、団体が主催する競技大会等の開催を支援した。助成団体：25 団体、助成額：上限 8 万円

2 全国障害者スポーツ大会等への選手派遣支援

(1) 第 15 回全国障害者スポーツ大会近畿地区予選会への選手派遣

全国障害者スポーツ大会に派遣する近畿ブロック代表チーム（団体競技）を決定する近畿地区予選会に兵庫県チームを派遣した。

【平成 27 年度派遣状況】

※ 平成 27 年度は、全国大会主催県の和歌山県がリハーサル大会を兼ねて全ての競技の近畿大会を開催した。

競 技 種 目	開 催 日	会 場
車椅子バスケットボール（身体）	平成 27 年 6 月 7 日（日）	和歌山県
バスケットボール（知的男子・女子）	平成 27 年 6 月 7 日（日）	〃
バレーボール（聴覚男子・女子）	平成 27 年 6 月 7 日（日）	〃
バレーボール（知的男子・女子）	平成 27 年 6 月 7 日（日）	〃
バレーボール（精神）	平成 27 年 6 月 7 日（日）	〃
グランドソフトボール（視覚）	平成 27 年 6 月 7 日（日）	〃
ソフトボール（知的）	平成 27 年 6 月 7 日（日）	〃
サッカー（知的）	平成 27 年 6 月 7 日（日）	〃

(2) 第 15 回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」への選手派遣

和歌山県で開催された第 15 回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」へ兵庫県選手団を派遣した。

陸上の知的 50m・身体 1,500m・身体砲丸投・身体ジャベリックスロー、水泳の身体 25m 自由形・身体 50m 自由形で計 8 個の大会新記録が樹立され、車椅子バスケットボール、聴覚男子バレーボール、知的男子バレーボールが優勝を果たした。（車椅子バスケットボールは 2 連覇）

【平成 27 年度派遣状況】

- ・大会期間：平成 27 年 10 月 24 日（土）～26 日（月）
- ・派遣期間：平成 27 年 10 月 23 日（金）～27 日（火）
- ・開催場所：紀三井寺公園陸上競技場（和歌山市）ほか
- ・派遣選手：118 名（個人競技 62 名及び団体競技 5 チーム 56 名）
その他、コーチ、介護人等、役員 68 名
- ・大会結果：メダル獲得数

	金	銀	銅	計
個人競技	31	16	8	55
団体競技	3	1	1	5
計	34	17	9	60

（神戸市をあわせたメダル数は計 100 個で都道府県別順位は全国 6 位）

（3）全国車いす駅伝競走大会への選手派遣

京都市で開催される全国車いす駅伝競走大会に兵庫県チームを派遣した。

- ・開催日：平成 27 年 3 月 13 日
- ・開催場所：西京極運動公園マラソンコース（京都市）

（4）競技種目別全国大会等派遣支援事業

競技団体の競技力向上等を図るため、団体が行う全国大会（国際大会含む）への選手派遣を支援した。助成団体：18 団体、助成額：上限 6 万円

3 障害者スポーツ育成強化

（1）全国障害者スポーツ大会に向けた選手育成強化

① 全国障害者スポーツ大会派遣選手事前練習会の開催

全国障害者スポーツ大会派遣選手を対象に、競技力の向上を図るため、各競技に精通した指導者を招き技術指導を行った。

競技：陸上、フライングディスク、水泳、卓球、サウンドテーブルテニス

実施日：平成 27 年 9 月 5 日（土）、10 月 3 日（日）、10 月 18 日（日）

② 団体競技種目での取り組み

関係競技団体・施設等を中心に、チームの編成及び選手の育成強化を依頼するとともに、その取り組みを支援した。（県連盟・協会等及び県大会優勝チームの所属団体）

競技名		依頼先
バスケットボール	知的	県立阪神昆陽特別支援学校
車椅子バスケットボール	身体	兵庫県車椅子バスケットボール連盟
ソフトボール	知的	県立播磨特別支援学校
グランドソフトボール	視覚	（社福）兵庫県視覚障害者福祉協会

バレーボール	聴覚	(公社)兵庫県聴覚障害者協会
	知的	県立高等特別支援学校
	精神	明石土山病院「Big Bird」
サッカー	知的	兵庫県特別支援学校(知的)サッカー連盟

ア 練習会の開催支援

各団体で実施する練習会及び合宿等に要する経費に対して助成した。

助成対象：9件、助成額：上限7万円

対象経費：コーチ謝金、旅費、会場使用料等

イ 交流試合開催・参加への助成

各団体で開催または参加する他府県との交流試合等に要する経費について助成した。

助成対象：9件、助成額：上限6万円

対象経費：審判謝金、会場使用料、旅費、参加費等

③ 個人競技種目での取り組み

「第9回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会」での成績を参考に選考を行い、関係団体の協力のもと、全国大会個人競技種目について練習会を開催し、派遣候補選手の発掘及び育成強化を進めた。

助成対象：8件、助成額：上限7万円

対象経費：審判謝金、会場使用料、旅費、参加費等

(2) 兵庫県障害者スポーツ普及・育成事業

競技団体の競技力向上等を図るため、プロスポーツチームやパラリンピック出場アスリート、一般競技団体指導者等の参画を得て、障害者スポーツの普及と選手育成を図るために団体が実施する練習会、教室等を支援した。

助成団体：4団体、助成額：上限10万円

4 障害者スポーツ人材養成事業

(1) 兵庫県障害者スポーツ指導者養成講習会開催事業

地域における障害者スポーツの振興を担う指導者の養成を行った。

平成27年度においては、障害者スポーツへの意欲と関心のある方ができるだけ多数受講できるよう、(公財)日本障がい者スポーツ協会の「障がい者スポーツ振興事業」を受託し、受講料を無料として実施した。

その結果、昨年度の26名に対し44名が修了し、今後の継続的な活動の基盤として(公財)日本障がい者スポーツ協会「初級障がい者スポーツ指導員」、「ひょうご障害者スポーツ指導者協議会」の会員登録を行った。

- ・受講資格：県内に居住又は勤務(在学)する18歳以上の者で、障害者スポーツに関心を持ち、障害者スポーツ指導員として各種大会等においてボランティア

ィアとして活動する者

- ・日 程：実技を含めた3日間講習。
平成28年1月9日（土）、16日（土）、23日（土）
- ・会 場：県立障害者スポーツ交流館ほか

（2）サウンドテーブルテニス公認審判員資格認定講習会への受講者派遣

全国障害者スポーツ大会の正式種目でありながら、県内に公認審判員がいない状況にあるSTTについて、正しいルールの普及による審判及び競技技術の向上に資するため、公認審判員資格認定講習会への受講者派遣を行った。

なお、この講習受講者を講師として、平成28年4月8日、県立障害者スポーツ交流館でサウンドテーブルテニス審判員養成研修会を開催する。

- ・県立障害者スポーツ交流館及び(社福)兵庫県視覚障害者福祉協会から各1名派遣
- ・派遣場所：三重県

5 普及啓発事業

（1）スポーツクラブ21ひょうご（SC21ひょうご）との連携

県内全小学校区に設置されている地域スポーツクラブ「SC21ひょうご」と連携し、地域での障害者スポーツへの取り組みを促進するため、各スポーツクラブの代表者が集う全県サミットにおいて障害者スポーツの体験企画を実施した。

- ・日 程：平成27年12月5日（土）
- ・会 場：芦屋大学
- ・実施競技：卓球バレー、ローンボウルズ
- ・参加者：県下全域のスポーツクラブ21ひょうご代表者、各市町スポーツ推進委員等153名

（2）障害者スポーツのすそ野の拡大を推進するための支援事業

障害者スポーツのすそ野の拡大を目指し、障害者が楽しみながらスポーツに参加する大会の支援を行った。

- ・支援大会：加東市ふれあいパラリンピック
- ・日 程 等：平成27年度10月17日（土）加東市滝野総合公園体育館「スカイピア」
- ・支援内容：大会運営に参画し、障害者スポーツ体験プログラム（フライングディスク）を提供

（3）兵庫県障害者スポーツフェスティバル開催支援事業

障害者スポーツのすそ野の拡大を図り、障害の有無や程度・種類に関係なく、誰もが障害者スポーツを楽しむことができる大会やイベント等の開催を支援。

助成対象：10大会、助成額：上限3万円

（4）兵庫県障害者スポーツ功労賞・優秀選手賞の贈呈

障害者スポーツの振興に功労のあった者又は団体、その他広く障害者の模範となった者又は団体を表彰してその功績を顕彰した。

- ・受賞者：兵庫県障害者スポーツ功労賞 3名
兵庫県障害者スポーツ優秀選手賞 5団体・78名
- ・表彰式：平成 28 年 2 月 16 日（火）、場所：兵庫県公館

(5) 国際大会派遣選手への激励金贈呈

障害者スポーツの振興と県民に対する理解促進を図るため、国際大会に出場する選手の表敬訪問及び激励金の贈呈を実施した。

- ・スペシャルオリンピックス夏季世界大会（ロサンゼルス）出場選手 2 名
- ・平成 27 年 7 月 10 日（金）兵庫県知事表敬訪問

(6) ホームページ上での情報提供

当協会の実施する事業に加え、県内各地の障害者スポーツ関連イベント等について広く情報を提供するため、兵庫県や障害者スポーツネットひょうごのHPを活用。また、大会開催の有無等については協会フェイスブックも活用して情報提供を行った。

(7) スポーツ協会広報誌発行

当協会が実施する事業について広く情報提供を行い、県民の障害者スポーツへの関心を高めるために、当協会が実施する大会等の情報を中心に障害者スポーツ関連の話題を掲載した広報誌を発行し、各都道府県、県内各市町、関係団体、障害者スポーツ指導員等に配布した。（兵庫県障害者スポーツ協会だより 9 月号、3 月号）

6 調査研究事業

(1) 施設のあり方検討会議

今後の障害者スポーツ施設のあり方について、障害者スポーツ関係団体・施設等と検討を行った。（平成 28 年 1 月 18 日（月）県立障害者スポーツ交流館）

7 関係機関との連携

(1) 障害者スポーツネットひょうごとの連携

県内の障害者スポーツ関係団体・施設等を構成員とするネットワーク組織である「障害者スポーツネットひょうご」に参画し、協働事業の展開や、情報共有を行った。

【協働事業】

- 「ひょうごの障害者スポーツサイト」ホームページによる情報発信
- 「障害者スポーツカレンダー」の発行
- 「人材バンク」の運営
- 「障害者スポーツの日啓発ポスター」表彰 等

(2) ひょうご障害者スポーツ指導者協議会との連携

地域で活動する指導者で構成する「ひょうご障害者スポーツ指導者協議会」のいっそうの活性化を図り、県内障害者スポーツの振興に資するため、指導者協議会との密接な連携協力のもと、各種大会の開催、全国障害者スポーツ大会への選手派遣等を行った。

8 2020年に向けた障害者スポーツ推進プロジェクト

東京2020パラリンピック競技大会に向けた平成27年度からの5カ年プロジェクトとして、事務局に配置する障害者スポーツ推進専門員のもと、県内障害者スポーツアスリートの発掘や育成・強化、障害者スポーツの普及啓発、障害者スポーツ推進拠点等の環境整備及び機能の強化・改善に取り組む事業を実施した。

(1) パラリンピック出場選手発掘・普及啓発事業の実施

東京2020パラリンピック競技大会に向け、ひとりでも多くの日本代表選手を兵庫県から輩出することを目指すとともに、障害者スポーツの普及啓発、スポーツを通じた障害のある方の社会参加を促進するため、選手発掘及び競技力向上を目指す競技会・記録会、障害者スポーツの体験会、パラリンピアンによる講演会、パラリンピック写真展等の取り組みを行った。

	開催日	会場	内容	参加者(人)
1	6月28日(日)	たつの市	水泳記録会	120
2	7月20日(祝)	神戸市西区	パラ11競技体験会	135
3	8月1日(土)	神戸市灘区	陸上チャレンジ記録会	131
4	8月8日(土)	神戸市西区	卓球練習会	80
5	8月30日(日)	高砂市	車椅子バスケットボールパラリンピアン講演会	200
6	9月19日(土)	神戸市西区	ボッチャ体験・練習会	55
7	9月26日(土)	たつの市	ロンドンパラ日本代表チームキャプテン(シッティングバレー)講演会	225
8	10月17日(土)	神戸市須磨区	ノーマライゼーション陸上スポーツ大会	385
9	10月29日(木)	たつの市	パラリンピック監督等の高橋明氏講演	90
10	11月14日(土)	伊丹市	北京、ロンドンパラリンピアン(水泳)講演会	110
11	12月4日(金)	加古川市	体感!ウィルチェアラグビー	186
12	12月6日(日)	芦屋市	パラ10競技の体験会	138
13	12月12日(土)	西宮市	ボッチャ体験・練習会	45
14	12月23日(祝)	三木市	車いすテニスにチャレンジ!!	80
15	1月23日(土)	神戸市西区	卓球練習会	123
16	1月27日(水)	丹波市	フライングディスク講習会	80
17	2月7日(日)	神戸市西区	パラリンピアン、プロ車いすアスリート廣道純氏の講演	128
18	2月13日(土)	神戸市西区	パラリンピアンによるビームライフル練習会	60

19	2月23日(火)	神戸市西区	ボッチャ体験・練習会	35
20	3月7日(月)～ 3月11日(金)	伊丹市	パラリンピック写真展	推定 25,000
21	3月26日(土)	稲美町	知的障がい者陸上競技練習・記録会	121
22	3月28日(月)～ 3月31日(木)	神戸市中央区	パラリンピック写真展	推定 20,000
23	3月28日(月)	神戸市中央区	パラリンピアン森島英樹氏講演会	83
計				(※) 2,610

※ 参加者：見学者、ボランティア含む。パネル展推定観覧者数除く

(2) 「兵庫県障害者スポーツインフォメーション」ラジオ放送の実施

障害者スポーツに関する広報啓発をいっそう効果的に推進するため、毎週月曜日のラジオ関西「谷五郎のこころにきくラジオ」において、12時40分頃から5分間程度、県内で活動する障害者スポーツ指導者や兵庫県ゆかりの障害者アスリート等をゲストにまねき、障害者スポーツの現状などを広く県民に届ける「兵庫県障害者スポーツインフォメーション」の放送を行った。

	放送日	出演者	経歴等
1	10月5日	増田和茂	(公財)兵庫県障害者スポーツ協会 障害者スポーツ推進専門員
2	10月19日	別所キミエ	アテネ、北京、ロンドンパラリンピック日本代表卓球(車椅子)
3	10月26日	森岡健一	ブラインドサッカーチーム「兵庫サムライスターズ」キャプテン
4	11月2日	小寺正健	ひょうご障害者スポーツ指導者競技会・パラトライアスロン選手
5	11月9日	吉田絵里架	北京パラリンピック車椅子バスケットボールで4位入賞。 08年～11年まで JAPAN 代表キャプテン
6	11月16日	萩本昇	座位投擲(F56クラス)4種目「やり投げ、円盤投げ、砲丸投げ」日本記録所持者
7	11月23日	原敏郎	兵庫県ゴールボール協会会長
8	11月30日	片井弘行	兵庫県あけぼの会
9	12月7日	西家道代	ロンドンパラリンピック日本代表シッティングバレーで7位入賞。
10	12月14日	上地結衣	エイベックス・グループ・ホールディングス所属。2014年に女子車いすテニス史上3組目となる年間グランドスラム達成。女子車いす史上6人目の生涯グランドスラム制覇、最年少の達成
11	12月21日	小出謙介	(一社)日本障害者乗馬協会事務局員
12	12月28日	野口研治	(一社)神戸スポーツリンク、T&F.net KOBE 代表
13	1月18日	桂田元太郎	日本ブラインドテニス連盟会長
14	1月25日	宮城新	兵庫障害者フライングディスク協会会長
15	2月1日	永尾嘉章	短距離(T54クラス)3種目「100M 200M 400M」日本記録所持者
16	2月8日	木下裕季子	アテネ、北京パラリンピック出場。エアライフル立射競技(クラスケーション:SH2)日本記録保持者
17	2月15日	池田真奈	兵庫県メンタルケアフットサル連盟
18	2月22日	加川勇羽馬	兵庫県電動車椅子サッカー協会会長。チーム「レッドイーグルス兵庫」所属

19	2月29日	関孝和	兵庫県障害者支援課長
20	3月7日	正垣源	障害者バドミントン日本代表(クラス SU5: 上肢障害の部)、兵庫県障がい者バドミントン協会理事。
21	3月14日	児島久雄	日本障害者ローンボウルズ連盟会長、NPO 法人ローンボウルズ日本副理事長
22	3月21日	笠本明里	神戸楽泳会所属。2008年北京パラリンピック100m背泳ぎ7位入賞、2010年IPC世界水泳選手権100m背泳ぎ銅メダル(アジア新記録)
23	3月28日	増田和茂	(公財)兵庫県障害者スポーツ協会 障害者スポーツ推進専門員

(3) 地域における障害者スポーツ推進拠点整備事業

特別支援学校、障害者施設、企業等の体育施設を休日等の障害者スポーツ活動に開放し、地域における障害者スポーツの拠点として活用するため、下記17箇所と協定を結び、障害者スポーツ用具等の設置や、スポーツ団体の使用希望とのマッチング、支援員(近隣の障害者スポーツ指導員等)による休日開放の支援等を行った。

	施設名	住所	スポーツ用具	利用競技
1	県立のじぎく特別支援学校	神戸市西区	設置	身障野球
2	県立芦屋特別支援学校	芦屋市	設置	電動車いすサッカー等
3	県立氷上特別支援学校	丹波市	設置	(募集中)
4	県立いなみ野特別支援学校	稲美町	設置	陸上
5	県立東はりま特別支援学校	播磨町	設置	知的サッカー
6	県立北はりま特別支援学校	多可町	—	(募集中)
7	県立播磨特別支援学校	たつの市	設置	身障野球
8	県立姫路しらさぎ特別支援学校	姫路市	設置	(募集中)
9	県立出石特別支援学校	豊岡市	設置	知的フットサル
10	県立あわじ特別支援学校	洲本市	設置	精神フットサル
11	県立西はりま特別支援学校	たつの市	設置	各種
12	県立赤穂特別支援学校	赤穂市	設置	(募集中)
13	県立阪神昆陽特別支援学校	伊丹市	設置	各種
14	県立神戸特別支援学校	神戸市北区	設置	SO神戸/陸上
15	(社福)兵庫県社会福祉事業団出石精和園	豊岡市	—	サッカー
16	(社福)兵庫県社会福祉事業団赤穂精華園	赤穂市	設置	(募集中)
17	株式会社アシックス	神戸市中央区	—	ふうせんバレー等

※「—」は既設置のため不要

(4) 5カ年計画「アクションプラン2015-2020」の策定

平成27年度からおおむね5年間を、兵庫県の障害者スポーツの普及振興を強力に推し進める重点取り組み期間と位置づけ、そのためのアクションプランを策定した。

9 事務局体制強化のための取り組み

(1) 財政基盤強化のための取り組み

① 賛助会員の募集

関係団体、協賛実績のある法人、企業、社会奉仕団体等に兵庫県障害者スポーツ協会だより送付の機会等を活用し、広く加入を呼びかけた。

② 協賛企業の開拓

兵庫県のじぎくスポーツ大会、全国車いすマラソン大会等の協賛企業の新規開拓を進めるとともに、大会プログラムへの広告掲載を積極的に行った。

③ 障害者スポーツ支援自動販売機の設置

飲料販売企業の協力を得て、売上金の一部が当協会に寄附される障害者スポーツ支援自動販売機の設置台数の増加を推進するため、学校・企業等に対して設置協力を依頼した。

(2) 事務局体制の強化

平成 27 年度からの障害者スポーツ推進プロジェクトの推進を担う障害者スポーツ推進専門員を事務局に配置した。

また、従来からの事務嘱託員 3 名に加え、障害者スポーツ交流館に 8 月からパートタイム職員 1 名（週 24 時間）を配置した。

業務内容：パラリンピック選手発掘・普及啓発事業（イベント）の補助
障害者スポーツ交流館での現地調整（競技団体等）
パラリンピック写真パネル等物品の管理